

＜YFAアカデミーエンジョイサッカースクール第1回活動報告＞

全県（拠点を主会場）を実施範囲として、11月～3月の期間の中で今回は、郡東地区の開催で第1回目を実施した。

＜目的＞

- ・ 一貫指導体制の確立
- ・ プレー機会の確保及びサッカー人口の増加
- ・ 次代へのスムーズな移行
（4種⇒3種、3種⇒2種の連携）



＜日時＞

- ・ 2022年11月13日（日）
- ・ 17:00～18:30

＜場所＞

- ・ 日大明誠高グラウンド



＜対象者＞

- ・ U-12（小学6年生）&U-13（中学1年生）：10名
- ・ U-15（中学3年生）&U-13（高校1年生）：15名

＜指導スタッフ＞

- ・ 責任者（保坂不二夫）・サポートコーチ（井上雄幾、大戸淳）

＜内容＞

- ・ W-UPとしては、4カテゴリー合同によりアイスブレイクを入れながらハンドパス（名前を呼び合う）～ドリブル～パス交換等でコミュニケーションが少しずつ図れるようになった。



- ・ TR 1（パス&コントロール）、TR 2（4対4+サーバー）としては、個人技術（パス&コントロール）と個人戦術（サポートの質）を中心に、選手が楽しめるような雰囲気づくりから気づきを与えるコーチングを心掛けると選手のプレーに変化が生まれた。



- ・ GAMEは、8対8+GKにより楽しさの中でも下の年代が上の年代のプレーを観て、そして体験して学んでいる様子などが出ているので、『ごちゃませ』のメリットがあり、有意義な活動となった。